



# み な み

7月の生活目標：「安全に気をつけよう」

NO. 8

四万十市立中村南小学校（TEL:34-7400）文責：益永

## ～道徳参観日へのご参加ありがとうございました～

本校では、年に1回、全学級が道徳の授業を行う「心きらり参観日」を実施しています。今年度は6月20日に、「社会のきまりやマナーを守って気持ちよく過ごそう」をテーマに、全学級が発達段階に応じた資料を使って授業を行いました。

学年	主 題	道徳科の内容項目
1年	よいことと悪いことを区別する	善悪の判断・自律・自由と責任
2年	みんなでつかう場所だから	規則の尊重
3年	正しいと思うことを行う	善悪の判断・自律
4年	節度を守る	節度・節制
5年	相手の立場に立った言動	親切・思いやり
6年	著作権とは何だろう	規則の尊重
なかよし3	だれとでも	親切・思いやり

今回このテーマにしたのは、昨年度の学校評価アンケートで、多くの児童、保護者、地域の方が「学校に力を入れて指導してほしいこと」として、「学校や社会のルールやきまりを守る指導」を挙げていたからです。ご家庭で、きまりやマナーについて振り返る機会を持っていただけたらと考えました。

さて、子どもたちの授業での様子はいかがだったでしょうか？また、家に帰って、授業や講演、懇談の内容について話題にしていたでしょうか？後日ご提出いただいたアンケートを見ますと、「道徳は色々な捉え方があるので難しい」とか「道徳って正解のないこともよくあるので…」といった感想がありました。確かに「嘘も方便」という諺がありますように、時と場合によっては、ルールやマナーを守ることが必ずしも正しいとは限らないことがあります。しかし、そのような時にこそ、基準となるのが「道徳」ではないでしょうか。判断基準は多ければ多いほど、正しい方向に私達を導いてくれるものと考えます。



これからも道徳の授業では、読み物教材等を通して様々な道徳的価値に触れさせ、お互いに議論しながら「こんな時、自分ならどうするか」を考えることで心の引き出しを増やし、現実の困難な問題に直面した時に主体的に対処できる力を育成していきたいと思います。

また、ご家庭では「家庭で取り組む 高知の道徳」の冊子を、いつでも手に取れるところに置いていただき、子どもと語り合うためのきっかけや言動を振り返らせる時の材料としてぜひ、お役立てください。学校と家庭が手を取り合って、道徳教育を進めていきましょう！



### 【「心きらり(道徳教育)参観日」アンケートより】

- 親子でしっかりと話し合い、これからもルールを守って生活していきたいです。
- ついやってしまう人間のいけない部分がテーマで良かったと思います。
- 少しだけなら、ちょっとぐらいならと思った時、一度立ち止まって「考える」ということができる子になっていってくれるんじゃないかなと思うことができました。
- 我が家の一場面を見ているようで、母の気持ちを想像し、「そうそう!先生えいこと言うてくれよ!」とありがたかったです。
- リスクを知ること何のためのルールかを理解することができ、ルールを守ることにつながると思いました。
- とても身近な問題で、考えてもらう機会があることが嬉しく思いました。
- 高学年になると良い事、そうでない事が理解でき、表面的になってしまいがちですが、自分の言葉で意見を言えたのが印象的でした。
- まず、大人からきまりやマナーを守って子どもたちに伝えることが大切と感じました。
- ルールはとても大切だと思います。でも、それを守ろうと思えるのは道徳心なのかも…とってしまうことが多々あります。そのルールを自分勝手に解釈してしまう→ルールを守れないにつながるかなと。やはり道徳の授業は大切だなと改めて感謝の気持ちでいっぱいです。
- 子どもは親のことは見ているので、親である私が「高知の道徳」を読み、自分の行動を振り返らせていただきました。

授業参観の後は、講師（西部教育事務所 高橋大輔 主任社会教育主事）をお招きし、「きみは大丈夫？～考えよう！スマホ（SNS）の使い方～」と題して、講演会を行いました。

今回は、4年生以上の児童も参加し、インターネットの功罪について学びました。高橋主事からは、インターネットはとても便利なものですが、使い方を間違えると人を傷つけたり、自分自身も傷ついたりすることを、実際に起こったトラブルの例や身近なデータを用いて分かりやすく説明していただきました。



参加された保護者の皆様からは、以下のような感想をいただいております。

- 携帯を持つことで親も子も一気に悩み&世界が広がるんだなあと改めて感じました。
- 今回の講演会に出させていただき、高橋先生の言葉や眼差しがとても心に刻まれるものでした。そのおかげで、子ども達もしっかりと聞いていてすごいなと思いました。住んでいて良かったと思える社会、ここに生きていて良かったと思える社会について、色々な事、話し合っていこうと思います。
- これからはインターネットの社会でのルールやマナー、利用するにあたっての約束も話しながら決めていくことが大切だと改めて思いました。
- 本当に今は甘い誘惑がたくさんあるので、子どもだけではない話ですね。

なお、講演会に参加できなかったご家庭には、講演内容が分かる資料をお配りしています。もし、届いていないご家庭がございましたら、お知らせください。

## ～助けていただき ありがとうございます！～

先日、本校の児童が登校中に具合が悪くなり、道端にうずくまっていたところを、通りがかった高校生と近所に住む地域の方々に助けられ、大事に至らなかった出来事がありました。今の季節、登下校の時間帯であっても熱中症等、暑さで体調を崩すことがあります。今回も、一つ間違えば、命に関わることになっていたかもしれません。早急に対応していただき、本当にありがとうございました。紙面を通じて、改めてお礼申し上げます。

併せて、今後も、児童の登下校の見守りへのご協力を、よろしくお願いいたします。

なお、学校でも家庭と連携し、「早寝・早起き・朝ご飯」の推進をはじめ、健康管理や基本的な生活習慣の確立に引き続き取り組んでまいります。



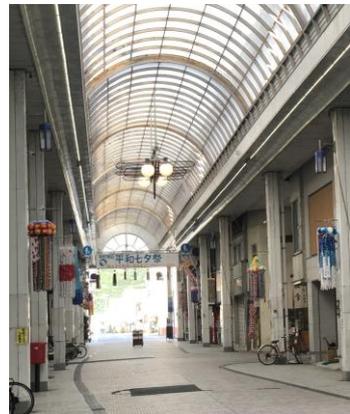
## ～通学路の危険個所について～

「みなみっ子 No6」で通学路の危険個所の情報提供をお願いしてありましたところ、学校の坂の下、バス停ロータリー周辺の斜面が候補として挙がってきました(写真参照)。この場所は、斜面が崩れる心配ではなく、ここに上って遊んでいる児童がおり、大事故につながる危険性があることから問題となっています。学校でも再三注意し、地域の方々も声をかけて下さっていますが、なかなか徹底しません。命に関わることですので、ご家庭でも注意をお願いします。



## ～平和への祈りを込めて～

天神橋商店街では、毎年、七夕の時期に幡多地域の小中学校などで制作した千羽鶴や短冊をアーケード内に飾り付け、「平和七夕祭」を行っています。本校からも縦割り班で作成した千羽鶴に「永遠に世界が平和でありますように」という短冊を添えて、出品しています。展示期間は7月25日までです。ぜひ立ち寄って見てください。



## ～お礼～

先日、3年生の本田さんのおじい様からお花をいただきました(写真)。名前は分かりませんが、黄色がとても鮮やかな、夏らしい花です。早速、玄関に飾らせていただきました。ありがとうございました!

登下校時の車の乗り入れ場所の変更にご協力いただきありがとうございます。まだ若干、坂の上・途中・下での乗り降りが見受けられます。引き続き、ご理解とご協力のほどよろしくをお願いします。